

J R 東海 労 幹 関 西 地 「 申 」 第 3 8 号
2 0 1 6 年 4 月 1 5 日

東海旅客鉄道株式会社
新幹線鉄道事業本部関西支社
支社長 田中 守 殿

J R 東海 労働組合新幹線関西地方本部
執行委員長 小林 國博

「電力設備不具合」による列車遅延に関する申し入れ

2016年4月12日、「12:10頃、東海道新幹線の浜松～豊橋駅間の電力設備で不具合が起き、復旧作業のため約30分間、上下線で運転を見合わせた。乗客にけがはなかった。詳しい原因を調べている。」とマスコミ報道があった。

一部では「架線のハンガー外れ」などとも一部の情報が交錯している。また、当日の指令からの一斉伝達は「信号系統の点検のため」であったが、電力設備や架線に関する故障や事故は鉄道事故でも重大な事故である。

よって下記の通り申し入れるので早急に協議の場を設定し誠意ある回答をすること。

記

1. 当日の故障、事故状況の詳細について明らかにすること。
2. 事故発生前の作業内容を明らかにすること。
3. 事故の原因について詳細に明らかにすること。
4. 事故発生後、鳥飼車両基地において、当日通過した列車のパン点検の実施を指示した。結果、異常は発見されたのか。発見されたなら詳細を明らかにすること。
5. 再発防止対策について明らかにすること。
6. 重大な故障や事故が発生した場合、直ちに労働組合に対して説明すること。

以上